

第29回全体会 討議資料

日時：2022年6月22日(水)10:00～15:30

会場：アイセル21 第45集会室

議事次第

第1部 全体会

10:00

開会

参加者紹介

2021年度静岡県連絡会 1年のまとめ

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

1 例会実施のまとめ

2 対外活動のまとめ

3 例会交流会のまとめ

4 県内交流会「永野むつみ講演会」のまとめ

5 FAA事業「ねずみ女房」公演のまとめ

6 各劇場の1年間の活動のまとめ

2021年度 決算報告

2022年度 課題提案

2022年度 運営体制提案

2022年度 予算提案

12:00

閉会

第2部 劇場交流

13:00

2023例会企画 県内共通取り組みについて など



2021年7月14日 全体会より

<静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会・加盟劇場の三役事務局名簿>

役 割	氏 名	参加	役 割	氏 名	参加
静岡県連絡会運営委員長	水崎郁美	○	静岡県連絡会事務局長	岡 純子	○
静岡県連絡会運営委員	小池 薫	○			
静岡県連絡会運営委員	高橋尚美	○			

劇場	役 割	氏 名	参加	役 割	氏 名	参加
伊東	運営委員長	レネ紗矢香		事務局長	辻井好美	○
富士	運営委員長	望月晴美	○			
	副運営委員長	橋本真佐子		事務局員財務主任	小泉瑞穂	
	副運営委員長	中村彰子		事務局員	佐野菜穂子	
清水	運営委員長	佐藤尚代	○	事務局長 静岡県連絡会運営委員	中野みどり	○
	副運営委員長	櫛引雅子	○			
	副運営委員長	田代香織	○			
静岡	運営委員長	近藤智美	○	事務局長	狩野路子	○
	副運営委員長	中川京子	○	事務局員	嶋田 彩	
	副運営委員長	宮下教子	○			
焼津	運営委員長	近藤幸子		事務局長	田畑博子	○
	副運営委員長	伊東 都				
藤枝	運営委員長	大河原実佳		事務局長	秋田みゆき	○
榛南	運営委員長	横山昭吾		事務局長	横山奈緒美	○
三島	運営委員長		○	事務局長	作山夕貴	○
参加合計						19名

2021年度静岡県連絡会 1年のまとめ

前年から猛威を奮っていた新型コロナウイルスは、なかなか終息には向かわないながらも、共存していく形で社会が動き出しました。

劇場も予定していた公演が延期、再延期となりながらも次々と開催、中止することなく実施できました。

他のところへ行くのは心配だけど、劇場なら安心、という声も聞かれ、思いの外参加者が増えた例会も多くあったようです。

7月14日	……	全体会
11月6日	……	県内交流会「永野むつみ講演会」
12月11日	……	AFF事業「ねずみ女房」公演
5月30日	……	例会交流会
運営委員会	……	9回
県内会議	……	4回

- ・ 12月11日 文化庁のARTS for the future! (コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)を受け、人形劇団ひぼぼたあむによる「ねずみ女房」を2公演開催しました。

採択決定から公演まで1ヶ月程しかありませんでしたが、皆様の頑張りにより昼夜ともほぼ満席。バックステージツアーも楽しみながら無事終わることができました。

育ってきた環境や考え方など人それぞれですが、人形を通して自分や身近な人の生き方について考えさせられる舞台でした。



- ・ この公演に先立ち、11月6日に永野むつみさんの講演会を行いました。
- ・ 5月30日に、対面とリモートを交えて例会交流会を行いました。コロナ禍での創造団体さんのご苦労も垣間見られ、午後の部では子どもたちへの精神的な影響などの話し合いもされました。
- ・ 2月末からのロシアによるウクライナ侵攻で、遠いものだと思っていた戦争が身近に迫ってくるような恐ろしさを感じています。2年以上続くコロナ禍に加え、戦争の辛い話題が子どもたちの心に与える影響は計り知れません。いたずらに怖がらせることなく、冷静に平和について語り合うことはできないだろうか考えた時、芸術の力を借りればそれができるのではないかと、劇場だからこそできることがあるのではないかと思うのです。

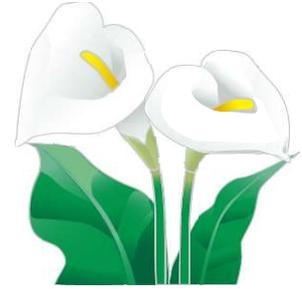


2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

1. 例会実施のまとめ

静岡県連絡会は、「NPO法人子どもと文化全国フォーラム 舞台芸術企画委員会」に加盟し、その実務を企画協に委託して県内7劇場の例会の円滑な実施のために次の活動を行ってきました。

- ① 2021年度例会の実施実務
- ② 2022年度例会の企画推進と調整実務
- ③ 2023年度例会の企画推進実務



①、2021年度例会の実施実務

静岡県連絡会は2003年「子ども劇場企画実行委員会」に加盟依頼、県内の例会の実施実務を行ってきましたが、実行委員会の組織替えに伴い2017年度から企画協に実務を委託し、そのもとで県内の窓口として実務を代行しています。

全国的な会員減少の流れの中で、この2～3年はコロナの問題も重なり、県内の各劇場も会員減少に歯止めがかからず苦心の例会実施が続いています。

中でも、2020年に島田おやこ劇場が閉会したことで、藤枝・焼津2劇場の新たな共同がスタートしたこと、静岡や清水の大型例会に近隣の劇場が乗り入れして参加することが定着してきました。このように単独では困難な例会も共同して観る工夫が進んでいます。また、複数の劇場が同一コースで取り組むことにより、劇場にも創造団体にも経費を削減し、合理的な例会実施が実現しています。

コロナ問題で県内でも2020年3月頃から例会の延期が相次ぎ、それ以後は会場の人数制限で2stを余儀なくされる例会が続出しました。

このように例会活動が大きく制限された1年でしたが、こんなときこそ連携し乗り切る知恵を共有することで、円滑な例会実施を目指していきます。

②、2022年度例会の企画推進と調整実務

静岡県連絡会は、各劇場が次年度の例会企画をスタートする前に、県内会議で合同企画や乗り入れプランを検討し豊かな例会実現のために工夫しています。2022年度は、静岡と焼津藤枝が「きみがしらないひみつの三人」をコースで取り組みました。また、清水の「わいてくるくる音楽会」に連動して、静岡県連絡会が地域の助成金を得て、これまで学習してきたベイビーのための「ポロンポロン」に取り組むことができました。ほかにも、「ベイビーシアター」に毎年取り組む劇場も出てきています。

県内の劇場では、他劇場の例会を下見検討して例会として実現させる傾向があります。コロナ禍の現在ではなかなか下見も困難ですが、県内の劇場は連携することで例会の情報を収集し実現しようと努力しています。

③、2023年度例会企画に向けて

静岡県連絡会は「静岡県例会交流会」を実施するにあたり、22年度に県内で実施する例会の合同事前交流会であるとともに、23年度の企画情報を得る機会でもあると捉え、例会団体以外に県内会議で選んだリクエスト団体も招き、新作の情報などを広く発信してもらっています。1劇場だけでは出会えない団体からもこのような機会を活かして情報を得るようにしています。静岡県連絡会は、このように厳しい状況のなかでも各劇場の希望に添った企画が成立するよう努めていきます。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

2. 対外活動のまとめ

子どもと文化全国フォーラム及び 「舞台芸術企画委員会」の動き

子ども劇場企画実行委員会をベースに、2014年「子どもと文化全国フォーラム」が設立され、更に2017年には「NPO法人子どもと文化全国フォーラム」が発足しました。コロナ禍のなかでも、オンライン総会を開催して決算や活動のまとめと交流を行っています。

このフォーラムの中に7つの専門委員会が設置され、例会実務を担ってきた旧企画実行委員会は「舞台芸術企画委員会」として鑑賞機会を広げる活動をしています。

また、子ども劇場創立50周年を迎えた2017年度に、交流を目的にした「子ども・おやこ劇場活動交流委員会」を設立し、全国規模の交流を始めています。

昨年度は、コロナ禍によりアシテジ世界大会が地域で分散開催となり、その流れの中で2022年の総会と「子どもの舞台芸術大博覧会」は甲府で開催されることになりました。このように開催地は東京に限らず、リモートなどの工夫を凝らして実施されています。静岡県連絡会も、新しいアートの形を模索する動きを注視していきたいと考えます。

静岡県連絡会と企画協との関わり

「NPO法人子どもと文化全国フォーラム」の設立以来、旧「子ども劇場企画実行委員会」は「舞台芸術企画委員会」となり、全国の子ども劇場のための例会企画を検討する場から、学校公演や公文協の公演なども視野に入れたすべての子どもを対象とする活動に広がりました。

静岡県連絡会はこのときの窓口の整理に伴い、2017年度から「企画協」に例会実施実務を委託することになりました。従って「舞台芸術企画委員会」の動きは企画協を経由して入手し、企画協を経由して発信することになりました。

企画協の動き

静岡県連絡会は、「子ども・おやこ劇場例会企画協議会(企画協)」を窓口として例会や全国的な情報を収集しています。企画協に委託している兵庫、大阪、滋賀、岐阜、静岡の劇場は、年に一度大津に揃い、例会実務の諸問題について直接の交流を行ってききましたが、一昨年からはコロナ禍で集まることが出来ず、オンラインで会議を持っています。

また、東海連絡会主催の「企画会議」や「例会づくり交流会」も縮小され、新しい情報の収集や活動について新たな視点から学ぶ機会も難しくなりました。

しかし、コロナ禍も3年目となり、団体も劇場も新たな道を探しています。文化団体が連携して、この苦境を乗り切り「with コロナ」の時代の活動スタイルを構築できたら幸いです。



< 参考資料 ① 静岡県連絡会活動一覧表 >

2021.6.1～2022.5.31

月	日	県内の動き	県内の2021年度例会	企画委員会・東海連絡会	
6	8	例会交流会データ編集作業	6/12「ブレーメンの音楽隊」(伊東) 6/12「冬眠ピアノお目覚め…」(榛南) 6/26「コメディエンヌ」2st(静岡)	11	2022パンフ発行
	20	各劇場ビデオ上映会スタート		24	同パンフ代等振込
	21	第7回運営委員会			
7	12	全体会資料印刷	7/17「KOYOマイム大道芸」(清水) 7/18「いかりのギョウザ」2st(静岡)	30	全国フォーラム総会 (委任状)
	14	全体会(アイセル)			
8	7	第1回運営委員会	10/16「パンパカパントタイム」(富士) 11/28「ビーンズドリーム」(富士) 11/28「やもじろうと…」(富士) 12/5「ゴリちゃん」2st(伊東) 12/11「アンディ先生のマジックショー」(榛南) 12/25「砂影じじい…」低高2st(富士) 1/8「はれときどきぶた」(富士) 1/22「六千人の命のピザ」(静岡) 1/30「キッズジャズ」(伊東) 1/30「たっちゃんの紙芝居」(清水)	19	劇場総会日程報告
	24	文化庁AFFオンライン説明会			
	24	ビデオ上映会まとめ集印刷			
	25	第1回県内会議(アイセル)			
9	2	AFF申請打ち合わせ(静岡)			
	6	文化庁AFF事業申請作業			
	10	文化庁AFF事業申請作業			
	27	第2回運営委員会			
10	10	焼津おやこ劇場話し合い		19	調整会議資料提出 全国データ配信
	13	文化庁AFF事業申請の修正			
	15	第3回運営委員会			
	27	第2回県内会議(アイセル)			
11	5	県内交流会当日資料印刷		11	全国調整会議
	5	永野さんと打ち合わせ			
	6	県内交流会(永野講演会)			
	26	第4回運営委員会			
12	6	第5回運営委員会			
	10	文化庁AFFオンライン説明会			
	10	「ねずみ女房」あざれあ搬入			
	20	AFF事業「ねずみ女房」公演 第6回運営委員会			
1	11	助成金事業相談(静岡NPO)	3/13「チョコレート…」(焼津藤枝) 3/19「キッズジャズ」(伊東) 3/27「めっきらもっきら…」(清水) 4/10「キッズジャズ」(静岡) 4/23「ともだちや」2st(静岡)		
	14	CANPAN登録相談(清水NPO)			
	21	ポロンポロン事業応募			
	25	「ねずみ女房」まとめ集印刷			
	26	第3回県内会議(アイセル)			
2	8	「ポロンポロン」AOI手続き			
	10	子ども芸術大学応募			
	14	第7回運営委員会			
	15	例会交流会「グランシップ」予約			
	23	「ポロンポロン」プレゼン準備			
28	Zoom準備会(清水)				
3	3	「ポロンポロン」Zoomプレゼン	5/8「トレテックパレード」(藤枝焼津) 5/21「いなりの森のランプ…」(清水) 5/22「いなりの森のランプ…」(富士) (以上、企画協経由の作品のみ)		
	4	子ども芸術大学プレゼン			
	23	第4回県内会議(アイセル)			
	25	せいしん基金Zoom説明会			
4	26	グランシップ仮受付申請書			
	4	静岡市教育委員会後援申請			
	5	「ポロンポロン」事業申請			
	6	例会交流会要項郵送			
5	6	静岡市後援申請			
	16	第8回運営委員会(清水)			
	28	例会交流会当日資料印刷			
	30	例会交流会(グランシップ)		10	2023パンフ集約

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

3. 静岡県例会交流会 ～創造団体と共に～

【日時・会場】2022年5月30日(月)10時～16時 グランシップ 会議室904

【参加】創造団体 <16団体(17名)ビデオ参加5団体> <1昨年12団体>

音楽 : 3団体	アサンテファミリー、太鼓と芝居のたまっこ座、ロバの音楽座
芸能 : 3団体	さんさん劇場、せんぜもん耕文社、パントマイムプラネット
舞台劇 : 4団体	うりんこ、CAN青芸、けんけんくじら、民俗芸能アンサンブル若駒
人形劇 : 6団体	かかし座、くわえ・ぱぺっと、ひとみ座(2名)、ほんわかシアター、むすび座、夢知遊座、
ビデオ : 5団体	けん玉座、仲間、ココン、ホケキョ影絵芝居、望ノ社

【参加】…劇場<8劇場、1連絡会>

	伊東	富士	清水	静岡	焼津	藤枝	榛南	三島	県連	劇場計	団体計	総計
午前	1	3	7	15	0	2	1	1	2	32	17	49
午後	1	3	5	6	0	1	1	1	2	20	17	37

例会交流会会計報告

収入		支出	
弁当代	18,200	グランシップ会場費、追加費用	12,920
静岡県連絡会より	23,098	事前資料・当日資料印刷費・消耗品	10,178
		弁当代	18,200
合計	41,298	合計	41,298

アンケート結果 回収率 31/49 = 63%

	満足	どちらともいえない	無回答
全体評価	83%	0%	17%
日時	77%	17%	6%
開催地	93%	7%	0%
内容	97%	0%	3%



アンケート 午前の部について団体より

- ・各団体の熱意が感じられてとても幸せでした(考)
- ・なんといってもリモートではなく対面でやって頂いたのが嬉しかった(長田)
- ・やっとお会いできて嬉しかった。やはりZoomやビデオレターより顔を見てお話する方が、思いが伝わる感じがした(来住野)
- ・皆さんが均等に説明できて良かった(トニー山本)
- ・他の創造団体の方に久しぶりに会えたのも嬉しく、コロナ禍での様子、活動の話聞いて元気をもらえました。自身の団体の話もしっかり聞いて下さり活力になりました。対面の効果はすごいです(藤堂)
- ・コロナウィルスで劇場も劇団も辛かったせいか、部屋の空気が生き生きとしていた感じがします。劇団の説明に対して、劇場側の「待ってました！」みたいな嬉しい期待感もたくさん感じ、私も久しぶりの作品説明に少々興奮しました(チカパン)

アンケート 午前の部について劇場より

- ・コロナの中で公演が無くなり、劇団も目標が無くなり、心が折れてしまったというお話がいくつも聞かれた。でも、そんな中だからこそ「新作を作っていた」「自分のことを見つめ直した」などなど劇団の力強い思いを聞くことができ底力を感じた。劇場も頑張らねばならないと強く思いました(酒井)
- ・初めて参加しました。劇団それぞれの話が聞いて、皆さんわかりやすく楽しく伝えて下さり良かった。劇団の方の子どもを思う気持ちや作品に対する思いが感じられて、参加できて良かった(荒谷)

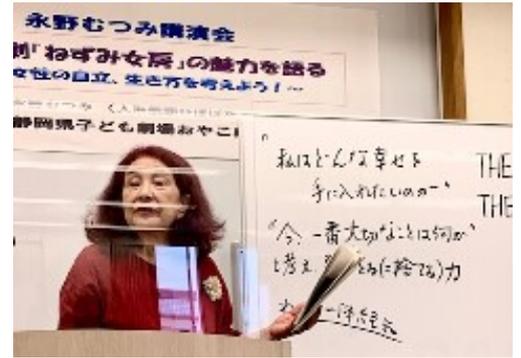
2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

4. 県内交流会 「永野むつみ講演会」

人形劇「ねずみ女房」の魅力語る

～女性の自立、生き方を考えよう～

- 【日時】 2021年11月6日(土)10時～15時
- 【会場】 アイセル21 研修室
- 【対象】 会員及び会員が紹介した人
- 【参加】 午前28名、午後24名
- 【参加費】 会員800円、一般1000円



参加状況 (午前28名 午後24名 計31名)

劇場	伊東	富士	清水	静岡	焼津	藤枝	榛南	県連	計
午前	1	3	8	10	1	3	0	2	28
午後	1	3	8	9	1	0	0	2	24
合計	1	3	8	13	1	3	0	2	31
昨年	0	3	5	19	1	2	0	2	32

永野むつみ講演会決算

収入		支出	
参加費収入 (@800×31名)	24,800	会場費 (アイセル午前午後使用料)	2,530
県連より	34,105	講師料35,000 (夕食費込み)	35,000
講演まとめ集 (@100×20)	2,000	ホテル代 (静岡第1ホテル)	3,900
		交通食費 (府中⇄静岡交通費+昼食)	14,426
		印刷事務費 (当日資料、看板)	3,049
		印刷事務費 (公演まとめ集)	2,000
計	60,905	計	60,905

感想 (県内会議の会議録より抜粋)

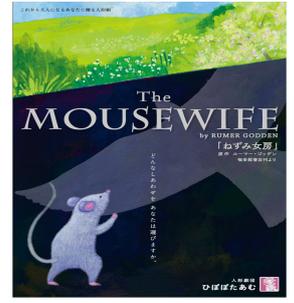
- ・永野さんのオーラとパワーが感じられた。人形劇を作るために奥の奥まで考え勉強されていると感じた。人形劇に対する本気さに魅了される。しばらく例会で会っていないとまた会いたくなる。講演会は、何回聞いても新たにリセットされる思いだ。今回は進化も感じられた。「ねずみ女房」では、新しい試みを感じた。
- ・静岡の午後参加のベテラン達は聞いたことのある話だったが、また会いたくなっちゃう。本当に人形劇が好きなんだと実感した。
- ・初めて聞いた人はびっくりした内容だと思う。自分が描いていたイメージと違った。
- ・かつて富士で「熟女編」をやってもらったが、今回は整理できていた。富士では、むつみさんの人生を、瀬戸内寂聴さんみたいという意見があった。
- ・「ハリネズミと雪の花」の話は新鮮だった。一つの作品を、ねらったニュアンスが表せるまで長く大切に演じていることに、彼女の人形劇に対する強い意志を感じた。



2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

5. 文化庁FAA事業「ねずみ女房」公演

- 【日程】 2021年12月11日(土) 15時・18時(2公演)
 【会場】 静岡県男女共同参画センターあざれあ 大会議室他
 【参加】 15時：57名 18時：57名
 【参加費】 1名2000円



アンケート回収率

昼：31人 / 参加総数57 = 54%	夜：41人 / 参加総数57 = 72%	計72 / 114 = 63%
----------------------	----------------------	-----------------

	昼公演	夜公演	計
日時	満足30名(回答者の97%)	満足41名(回答者の100%)	満足99%
会場	満足26名(回答者の85%)	満足33名(回答者の80%)	満足82%
評価	大変良い21名(回答者の68%) 良い10名(回答者の32%)	大変良い32名(回答者の78%) 良い8名(回答者の20%)	大変良い74% 良い25%

決算報告

収入		支出	
チケット代 (@2000×114)	228,000	会場費	51,800
絵本代	36,000	交通費	35,074
文化庁より入金	719,000	宿泊費 (連泊4名+1泊3名)	50,600
		運搬費 (自車+レンタカー)	68,742
		印刷事務費	3,870
		出演料 2st(夜昼夜食費込み)	550,000
		団体小夜食・スタッフお弁当	10,003
		消耗品費	6,175
		絵本代	36,000
		手数料・寄付金等 (県連繰入)	170,736
収入計	983,000	支出計	983,000

感想 昼公演から

- ・壁や屋根裏がリアル。(9才)
- ・バックステージツアーは初めての経験で、今日もあんなに人形が次から次へと出てきたり、音・道具が変わっていたり、空と外はすごく奥がありそうだったりして気になっていたから、知れて良かった。「大人の…」と言いながらも、見やすかったです!(10代)
- ・笑いもありながらとても考えさせられるお話でした。夢と現実の葛藤、幸せとはなにか、どんな幸せを選ぶか、与えられるか…。考えていきたいと思います。(20代)
- ・人形と思えない生命力あふれた動きと声でした。美しい絵画のようなセットと、しっとりとした歌声がこちよかったです。また見れる日を楽しみにしています。(40代)

感想 夜公演から

- ・とても良い公演でした。ねずみ女房が最後、外に出ないでずっとねずみ女房として生きていたという最後が衝撃的で忘れられません。鳩が飛び立った後も幸せに生きていっていると良いなと思います。結局、ねずみ女房は家で一生を過ごすことになっていましたが、本当にそれで良かったのか気になります。(10代)
- ・シックでおしゃれな雰囲気がとても素敵でした。イギリスの冬の暗くて寒い空気感が小道具や音楽などで伝わってきました。妻として母として生きる女性が、人生を考える深い深い物語でした。(40代)
- ・子どもが大きくなってから久しぶりの人形劇でした。大人の人形劇ということで、大人(主婦)の気持ちをよく表されていて共感しました。バックヤードツアーも、大変興味深く見れて、楽しかったです。(50代)

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ1

伊東おやこ劇場 6月会員数 32名

新型コロナ感染拡大による延期につぐ延期で、毎月例会を企画しているような1年間でしたが、昨年から繰り延べの1例会と今年度企画の4例会をなんとか実施することができました。伊東市まちづくり事業補助金を受けるため他団体と連携協力したり、伊東市民劇場主催の公演に共催で加わったり、地域の育成会の協力をいただいたり、多くの方からの助け舟で1年を乗り切ることができました。

自主活動は「ひと家族でもいればやろう。」と、少人数で野外活動を行いました。昨年7月に入会した会員の参加を得て、今年度もぼちぼちと開催することができそうです。

会員数は、6月7月で9名増え、その後退会があったものの、31名で維持しています。

●例会活動・・・

第204回例会『ブレーメンの音楽隊』(ほんわかシアター)2020年6月→2021年6月 荻区初開催。

参加74名 (大人32 子ども42) 内劇場関係36名 ※新入会2名とファミリー1名

協力:荻区青少年育成会議 伊東市まちづくり事業補助金活用。中学生ボランティア5人。

第205回例会『いわいとしおのワークショップ』 2021年7月実施。

10年続けた『絵本サロン』で実績のある地元の人気絵本作家岩井俊雄氏に依頼。会員限定。

参加53名 (大人26 子ども27) ※7名入会とファミリー12名の参加

第206回例会『こどもジャズ(小林陽一トリオキッズジャズ)』(JJMプロジェクト)

2020年9月→2021年9月→2022年1月→3月実施。会場は換気の良い観光会館。伊東市まちづくり事業補助金でJazz IZUと連携協力して開催。参加64名(大人44子ども20)内劇場40名

第207回例会『ゴリちゃん』(茶問屋ショーゴ) 2021年12月、市北部と南部で2日2ステージ実施。

子ども健全育成の活動団体に連携を呼びかけ伊東市のまちづくり事業(市民団体連携)の補助金を活用。形態は地域公演。一般参加費500円。

・宇佐美コミセン(協力:ドキドキわくわく冒険隊)参加73名(大人35 子ども38)内劇場関係23名

・八幡野コミセン(協力:伊豆高原ゆるかの里)参加77名 (大人40子ども37)内劇場関係25名

第208回例会『君がいるから』(CAN青芸) 2022年3月5日→5月14日 主催:伊東市民劇場

共催:伊東おやこ劇場 参加126名(大人79 子ども44)内おやこ劇場関係49名

第209回例会『はれときどきぶた』(ひとみ座) 6月 協力:荻区青少年育成会議

伊東市SDG推進事業補助金活用。

第210回例会『太鼓で遊ぼう』(たまっこ座)9月 jazzIZUと連携同補助金を活用し一般を入れ開催。

催。

第211回例会『チカパンのパンパカパントマイム』12月も昨年と同様に市民活動2団体と連携して、

市内2会場で実施予定。2022年3月は未定。

●自主活動・・・

8月『虫の観察会@桜の里』は、感染拡大のため『虫のフォト観察会』に変更。

11月『市民の森浮橋に遊びに行こう』参加23名 (大人10 子ども13)

4月『小室山で遊ぼう』参加12名 (大人6 子ども6)

2月→4月 斎藤克子さん追悼イベント『第20回絵本サロン』

・いわいとしお&田中清代ワークショップ『みんなでつくろう!ちいさなまち』参加53名(大人33子20)

・『克子さんを偲ぶ会』大人51名 展示のみ見学4名

・8月7日「夏休み虫の観察会」を開催予定

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ2

富士子ども劇場

6月会員数 106名

例会活動 計6作品 (2021.4.1~2022.3.31)

日時	作品名	団体名	備考
4/17(日)	オズのまほうつかい	むすび座	A、B選コース、清水乗入れ
5/22(土)	ニコリのたね	CAN青芸	B選・Cコース
10/16(土)	チカパンのパンパカパント タイム	パントマイムプラ ネット	BCコース
11/28(日)	やもじろうとはりきち	くわえ・ぱべっと	Aコース
12/25(土)	砂影じじいの昔話	ホケキョ影絵芝居	AB・BCコース2作品2st、 8/29から延期
1/8(土)	はれときどきぶた	ひとみ座	合同

自主活動『みるぷらす』

日程	内容	備考
11/28(日)	秋のシアターまつり『ビーンズドリーム』	富士市助成
12/4(土)	松本美里(人形劇団ひとみ座)講演会 「はれときどき人形劇ときどき田舎暮らし」	「はれときどきぶた」事前交流会

- ・ティーンズサークル自由の会……………活動休止
- ・チャレンジ探検隊……………活動休止

《活動のまとめ》

- ・今期は、緊急事態宣言のため8月の例会を延期しましたが、そのほかは予定通りに行うことが出来ました。
- ・自主活動は「はれときどきぶた」の事前として松本美里さんの講演会と、「秋のシアターまつり」でベビー向けの作品の「ビーンズドリーム」と、昨年度の延期作品の「やもじろうとはりきち」をAコース例会として上演し、どちらの作品もチケット売りを行いました。
- ・1月の「はれときどきぶた」の例会時は感染状況が落ち着いた時期だったので、終演後、ひとみ座さんが小道具の説明などをして下さり、久々に事後交流会のような交流を持つことができました。様子を見ながら、少しずつ以前のような交流の機会を作っていきたいと思います。



2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ3

清水おやこ劇場 6月会員数 120名

< 例会 >

No	日程	対象	作品名	備考
1	7/17 (土)	合同	KOYOマイムライブ!	
2	1/22 (土)	高学年	六千人の命のピザ	
3	1/30 (日)	低学年	たっちゃんの紙芝居 ザ・ベスト	9/20から延期
4	3/27 (日)	低学年	めっきらもっきらどおんどん	
5	4/10 (日)	高学年	小林陽一トリオ キッズジャズコンサート	9/4から延期
6	5/21 (土)	合同	いなりの森のランプの木	

< 自主活動 >

事業名	備考
おやこであっぷ♡っぷー	ぷち講座、ほっこりヨガ、計20回、内7回中止
高学年 ゼミ 18	7回開催
スケートバスツアー	日帰り
りんりんクラブ	10回
ブロック会	
こどもまつり	大型かるた大会
あそびの会	水あそび→中止
ごまちゃん事前交流会	ZOOM
オズの魔法使い 観たあと会	
みなと祭り・かっぱれ	
クリスマス会&ごーるどさん	中止
フリーマーケット	

総会・活動総会
・企画総会

共催等他団体との交流事業

静岡市清水市民活動センター15周年記念事業(パネル展参加、団体紹介動画作成)

< まとめ >

会員は115名からスタート。清水おやこ劇場を卒業する人もいたが、おひぎ会員さんが正会員になったこともあり、大幅な会員数の減少をすることなくスタートできました。一時120人まで会員さんが増え、少しずつですが、劇場の楽しさを発信できてきたのかなあと感じます。

例会や自主活動の計画をしていたものの、コロナ禍により中止・延期になるものがあり、昨年と同様にコロナの影響を受けました。感染対策を怠らず、みんなが安心して参加できる環境作りをして、例会や自主活動を行いたいと思います。

今年度新しくチャレンジしたことは、鈴与マッチングギフト助成金で頂いたノートパソコンを使い、例会にリモート参加したり、事前交流会をZOOMで行ったりしました。初めての試みで不慣れな点もありましたが、小さな手ごたえを感じています。コロナ禍だからというわけではなく、「リモート」という新しい形を見つけるきっかけになりました。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ4

静岡おやこ劇場 6月会員数 165名

< 組織 >

- ・基礎数208名（前年 - 37名）→→→→→→→→平均会員数203名
年間入会者10名（前年12名）／年間退会者44名（前年57名）
- ・2022年3月会員状況
低学年Aコース 29名 高学年Cコース 51名
低学年Bコース 33名 高学年Dコース 75名 計188名

< 例会 >

5例会5作品実施。うち「小林陽一トリオキッズジャズコンサート」が9/4(土)→4/10(日)
「ともだちや」が1/30(日)→4/23(土)へそれぞれ延期され実施。

コース	作品名/団体名	日時	参加率/備考
高CD	コメディエンヌプラネット (パントマイムプラネット)	6月26日(土) ①15:00 ②18:30	81.0% 焼津乗り入れ
低AB	いかりのギョーザ (人形劇団どむならん)	7月18日(日) ①11:00 ②14:30	96.6% 7/4(日)事前企画「みんなでギョーザを作ろう」
高C選 /高D	六千人の命のピザ (ポカラの会)	2022年 1月22日(土) 18:30	64.9% 12月25日クリスマス企画 にて事前資料掲示。 清水、焼津乗り入れ
低高 合同	小林陽一トリオ キッズジャズコンサート (JJMプロジェクト)	4月10日(日) 16:00	84.6% ティーンズスタッフの取 り組み 清水、焼津乗り入れ
低AB/ 選高C	ともだちや (劇団うりんこ)	4月23日(土) ①14:00 ②18:00	参加率100% 焼津乗り入れ

< 自主活動 > 感染拡大状況を見ながら、やれることを、と楽しい活動をしました。

- ・子育て学習会第19弾「静岡県地震防災センターおやこ見学会」11/7(日) 参加者29名
- ・クリスマス企画 12/25(土) 参加者68名
劇場倉庫の整理に伴う物品の引き取り会、ミニフリマ、有志による工作やゲームコーナー、読み聞かせなど
- ・アイスカーニバル2022 1/8(土)～1/9(日)朝霧野外活動センター 参加者44名
- ・シー&フォレストパラダイス2022(スノパラ代替)3/20(日)・21(祝)日帰り2日(参加者30名
1日目三保水族館クイズラリー・海岸レク/2日目遊木の森ツリークライミング体験。
小4～青年の参加。

2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ5

焼津おやこ劇場 6月会員数 19名

< 例会活動 >

日程	例会名	団体名	会場	備考
2021.6.26(土)	コメディエンヌプラネット	パントマイムプラネット	静岡中央福祉センター	静岡乗入
2022.1.22(土)	六千人の命のピザ	演劇企画ポカラの会	しずぎんユーホニア	静岡乗入
2022.3.13(日)	チョコレートはんぶんこ	岡田音楽事務所	大村公民館	藤枝合同
2022.5.8(日)	トレテックパレード 当初9/26の予定が新型コロナウイルスの影響で延期	人形劇団ココン	藤ノ瀬会館	藤枝合同

- ・ 6月の例会は昼と夜の公演で、焼津の会員も都合のいい時間にそれぞれ参加させていただいたことで参加率もよく有難かったです。
- ・ 9月に予定していた「トレテックパレード」が新型コロナウイルスの影響で5月8日に延期になりました。ココンさんの不思議な世界に魅了されました。対象年齢が高めの作品で、お孫さんと一緒に鑑賞していた会員から小さい子目線の意見を言っただき、作品選びに関してもっと会員さんの意見を汲み取る必要があるなと思いました。
- ・ 1月の例会は年明けにオミクロン株の拡大で、皆さん参加を躊躇している時に静岡から例会の振替を提案いただき、4月に「キッズジャズ」に参加させていただいた会員や幼児の親子は「ともだちや」に参加させていただき大変助かりました。
- ・ 3月の例会もコロナがなかなか落ち着かず、開催をどうしようかと悩みましたが、健太郎さんとメールでやり取りし、藤枝と相談して予定通り開催する事にしました。健太郎さんの歌と笑顔とお人柄に癒された例会でした。

今年度も歌・人形劇・舞台劇そしてパントマイムとこの会員数でとても贅沢な内容でした。毎年の事ですが乗入させていただいた静岡の皆さん、一緒に例会を創ってくださった藤枝の皆さん、ありがとうございます。

< 自主活動 >

自主活動は、恒例の豆まきもコロナにより今年はいませんでした。

< まとめ >

現在会員大人14人・大学生1人・高校生1人・中学生1人・小学生1人・幼児1人の19人です。



2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ6

藤枝おやこ劇場 6月会員数 22名

< 例会活動 >

日時	会場	内容	備考
6月27日(日) 14:00開演	藤枝市 楽創倶楽部	アーティスト癸 ギターとインディアンフ ルート演奏・音遊び	いろいろな楽器に触れ物 語に合うBGMを探して音 遊び。
9月26日(日) 14:00開演	焼津市 小川公民館	人形劇団ココン トレテックパレード	コロナの為 2022年5月8日延期
11月21日(日) 14:00開演 文化庁AFF事業	島田市東町交流 会館ひなた	伊藤企画 おっきな人間ちっちゃな 人間	セットは一切ない1人芝 居、表現力の豊かさに圧 倒される。見応えのある 作品
12月19日(日) 14:00開演 文化庁AFF事業	藤枝市 市ノ瀬交流ヴィレ ッジおかえり	劇団風の子中部 いろはにこんぺいとう	地域のサロンとの共同企 画 4世代で観る舞台 特別な例会
2022年 3月15日(日) 14:00開演	焼津市 大村公民館	岡田音楽事務所 チョコレートはんぶんこ	オリジナル曲 日常の優しい視点から生 まれる暖かな思い出がメ ロディーの上で遊んでい るよう
3月27日(日) 9:30=	藤枝市稲葉 地域交流センター	子育てと教育のつどい 講演・座談会 遊び広場 劇団風の子中部 おしくらまんぼ	かえるの家園長 赤堀徹さんのお話 遊んで・学んで・つなが って!! おやこ劇場のご紹介
5月8日(日) 14:00開演	藤枝市 藤の瀬会館	人形劇団ココン トレテックパレード	真っ暗な会場に浮かび上 がる幻想的な世界観

焼津おやこ劇場との合同例会2公演・文化庁AFF事業2公演・単独公演1公演・特別公演1公演となりました。コロナ禍では会員の思いは多様です。例会参加率は決して良いとは言えませんでしたが。なんとか今年は終えることができたと言えます。厳しい状況のまま次年度を迎えます。

< 自主活動 >

島田市のNLM実行委員会主催ナチュラルライフマーケットにてママバトンを開催しました。5/23、9/26、11/28、2/27…人と物が交流する日、おやこ劇場も紹介できます。毎回30～40世帯の参加があり、多くのものを循環させることができました。2021年はコロナ禍であっても活動が止まりませんようにとみんなで工夫しながらやってきました。2022年は更におやこ劇場の2本の柱(例会・自主活)を丁寧に取り組んでいくところです。9月の例会けんけんくじら「おっきいのとちっちゃいの」を、4世代で観る舞台・特別な例会としての取り組みもはじめます。



2021年度静岡県連絡会 活動のまとめ

6. 各劇場の活動のまとめ8

榛南おやこ劇場 6月会員数 30名

☆例会

時期	ジャンル	作品名	団体名	備考
6月	音楽	冬眠ピアノお目覚めコンサート	地球ハーモニー河野康弘	
9月	演劇	ともだちや	劇団うりんこ	延期2022.7月
12月	芸能	アンディ先生のまじっくショー	マジックファクトリー	
3月	人形劇	ブレーメンの音楽隊	ほんわかシアター	延期2022.10月

I. 例会活動

1年の内に2例会を延期にしました。コロナの感染拡大の波が9月と3月に来たので、無理をしないで延期をさせていただきました。

2. 自主活動

集まることが出来ないので、Zoomを利用して意見交換を兼ねた交流の場を必要に応じて何度も開きました。自宅にいて出来るので参加者が多くて、コロナ禍以前より会員間で親しくなれたように思います。

3. 運営

10月の総会で運営委員長と事務局長が交替しました。それに伴い運営委員は会計の河守さんと3名態勢になりました。

Zoom会議への参加を会員さんに呼びかけて直接話し合い、意見の収集に努力しました。Zoomへ参加しない会員さんへも「会員LINE」で丁寧に報告して情報の共有を計っています。

4. 会員数・財政

☆会員数は増えることがなく、中学生になった子の多くは「退会」となりましたが、逆に劇場会員としての意識に目覚めた新中学生も出て、何人分にも感じる存在となりました。

☆財政 現在の会員数では普通に例会を企画することは無理です。

2022年これからの課題

運営体制

現在の会員数では全員による直接運営体制を取っていきます。

会員が増えていったときの母体（運営委員）として中心になってもらえるように例会の準備から当日の運営までを会員全体で体験していきたいと思っています。

例会・財政

6月「ホケキョ影絵芝居」がホケキョさんのAFF2の申請でした。

7月「ともだちや」はチケットを出す特別例会として、久しぶりにチラシ・ポスターを製作します。どちらもチケット収入があるので、次回以降の例会予算に組み込んでいきます。



収入の部

科目	2021期予算	2021期決算	%	摘要
分担金	200,000	205,500	102	予算550名、実績563名
例会交流会参加費	0	0	-	報告書作成費
県内交流会参加費等	30,000	26,800	88	永野講演会参加費等
パンフ会計	90,000	90,400	100	22パンフ実務資料委託料
ねずみ女房会計	0	1,492,000	-	文化庁ねずみ女房事業
寄付金	1,783	31,000	-	水崎さんより
当期収入合計	321,783	1,845,700	5719	

支出の部

科目	2021期予算	2021期決算	%	摘要	
対外行動費	15,000	0	-	全国調整会議参加経費	
例会交流会経費	5,000	4,455	89	報告書印刷費	
企画 運営 費	運営委員会費	10,000	16,160	162	5名×9回
	委員長活動費	36,000	36,000	100	@3,000×12
	運営行動費	20,000	29,206	146	会議交通費会場資料費
県内交流会経費	37,000	60,999	165	永野むつみ講演会	
パンフ会計	90,000	91,880	102	22パンフ実務資料、委託料	
ねずみ女房会計	0	1,321,264	-	文化庁ねずみ女房事業	
通信費	20,000	17,036	85	TEL,メール便等	
事務局活動費	120,000	120,000	100	@10,000×12月	
事務所費・印刷事務費	36,000	36,000	100	@3,000×12月	
全国フォーラム会費	3,000	3,000	100	2021年度会費	
分担金	0	2,880	-	藤枝2度払い返金	
当期支出合計	392,000	1,738,880	4434		
当期収支差額	-70,217	106,820			
前期繰越金	70,217	70,217	100		
次期繰越金	0	177,037	-		

貸借対照表

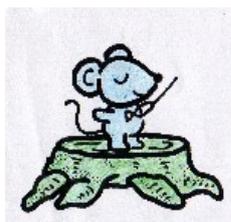
借方		貸方	
現金	70,823	前受け金(1期分担金)	12,330
預金(静岡銀行)	723,719	未払金	620,000
郵便振替口座	10,860	正味財産(次期繰越金)	177,037
前払い金	3,965		
合計	809,367	合計	809,367



劇場	Ⅰ期 (4～6月)		Ⅱ期 (7～9月)		Ⅲ期 (10～12月)		Ⅳ期 (1～3月)		合計	
	3月会員	分担金	6月会員	分担金	9月会員	分担金	12月会員	分担金	平均会員数	分担金計
前年	※31	2,790	※30	2,700	※40	3,600	※29	2,610	※32.5	11,700
伊東	※34	3,030	※35	3,150	※42	3,750	※45	4,050	※38.8	13,980
前年	161	14,490	155	13,950	144	12,960	145	13,050	151.25	54,450
富士	120	10,800	113	10,170	115	10,350	114	10,260	115.5	41,580
前年	103	9,270	104	9,360	105	9,450	108	9,720	105	37,800
清水	108	9,720	116	10,440	120	10,800	120	10,800	116	41,760
前年	267	24,030	231	20,790	234	21,060	232	20,880	241	86,760
静岡	222	19,980	208	18,720	194	17,460	195	17,550	204.75	73,710
前年	22	1,980	19	1,710	20	1,800	21	1,890	20.5	7,380
焼津	18	1,620	19	1,710	19	1,710	19	1,710	18.75	6,750
前年	35	3,150	35	3,150	34	3,060	34	3,060	34.5	12,420
藤枝	32	2,880	35	3,150	28	2,520	28	2,520	30.75	11,070
前年	18	1,620	19	1,710	19	1,710	19	1,710	18.75	6,750
島田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年	42	3,780	42	3,780	45	4,050	44	3,960	43.25	15,570
榛南	41	3,690	40	3,600	36	3,240	36	3,240	38.25	13,770
前年	679	61,110	635	57,150	641	57,690	632	56,880	646.75	232,830
合計	575	51,720	566	50,940	554	49,830	557	50,130	562.83	202,620
前年	700	63,000	700	63,000	700	63,000	700	63,000	700	252,000
予算	550	49,500	550	49,500	550	49,500	550	49,500	550	198,000
前年	97%	-1,890	91%	-5,850	92%	-5,310	90%	-6,120	92%	-19,170
比率	105%	+2,220	103%	+1,440	101%	+330	101%	+630	102%	+4,620

分担金納入ルール

第Ⅰ期	4～6月分担金(3月会員数×30円×3ヶ月)
第Ⅱ期	7～9月分担金(6月会員数×30円×3ヶ月)
第Ⅲ期	10～12月分担金(9月会員数×30円×3ヶ月)
第Ⅳ期	1～3月分担金(12月会員数×30円×3ヶ月)



＜資料③ 静岡県連絡会 会員数一覧表＞

年月	伊東	富士	清水	静岡	焼津	藤枝	島田	榛南	合計
2010/3	83	759	187	636	31	41	59	71	1867
2010/6	79	735	185	563	32	42	53	73	1762
2010/9	76	728	180	559	28	42	42	71	1726
2010/12	79	715	190	591	28	46	48	59	1756
2011/3	90	627	187	560	28	45	48	53	1638
2011/6	95	607	187	513	31	32	55	53	1573
2011/9	90	608	191	519	29	34	48	51	1570
2011/12	85	597	174	526	29	35	48	47	1541
2012/3	70	532	173	521	29	32	48	45	1450
2012/6	88	518	174	487	27	32	45	45	1416
2012/9	86	512	165	478	27	19	39	47	1373
2012/12	87	520	158	484	27	18	36	50	1380
2013/3	79	458	144	484	27	19	31	55	1297
2013/6	75	434	132	415	24	23	37	55	1195
2013/9	63	423	125	439	24	23	36	59	1192
2013/12	57	410	122	431	24	25	34	64	1167
2014/3	55	364	120	428	24	25	33	62	1111
2014/6	58	357	124	379	24	37	36	60	1075
2014/9	58	355	129	407	24	34	30	64	1101
2014/12	61	349	127	396	22	34	35	61	1085
2015/3	53	291	127	384	22	34	34	63	1008
2015/6	52	284	138	346	22	39	29	54	964
2015/9	52	284	124	357	26	39	28	59	969
2015/12	52	279	123	350	26	39	24	63	956
2016/3	52	248	123	364	26	39	24	60	936
2016/6	53	237	117	337	25	31	22	59	881
2016/9	48	236	129	343	25	33	18	63	895
2016/12	46	235	123	347	25	33	18	62	889
2017/3	40	205	121	364	25	35	17	55	862
2017/6	45	197	116	324	22	41	17	55	817
2017/9	42	194	114	340	22	42	18	50	822
2017/12	41	209	109	335	25	41	18	53	831
2018/3	42	193	109	326	25	42	17	53	807
2018/6	47	183	104	318	24	41	18	51	786
2018/9	43	198	100	314	24	41	18	50	788
2018/12	40	194	103	318	23	41	18	52	789
2019/3	41	178	105	309	23	41	18	46	761
2019/6	40	170	104	269	23	39	18	46	709
2019/9	35	166	105	271	23	37	18	44	699
2019/12	38	166	105	271	23	35	18	44	700
2020/3	31	161	103	267	22	35	18	42	679
2020/6	30	155	104	231	19	35	19	42	635
2020/9	29	144	105	234	20	34	19	45	630
2020/12	29	145	108	232	21	34	19	44	632
2021/3	34	120	108	222	18	32	閉会	41	575
2021/6	35	113	116	208	19	35	—	40	566
2021/9	42	115	120	194	19	28	—	36	554
2021/12	45	114	120	195	19	28	—	36	557
2022/3		106	118	188	19		—		

2021年度静岡県連絡会 課題(案)

課題 1

充実した例会を創り合っていくために、子ども劇場企画実行委員会との連携を計りながら、静岡県連絡会のもとでの交流と連携を積極的に行なっていきましょう。

- <活動内容>
- ・例会企画や取り組み方についての交流
 - ・例会の円滑な調整及び実施
 - ・例会交流会の実施（創造団体との交流）

課題 2

単位劇場の発展の方向をみつけ出していくために、より具体的な活動内容を通して身近で継続した交流を展開していきましょう。

- <活動内容案>
- 講演会「コロナ禍の子育ての不安解消に向けて」
講師：川野辺令恵（小児科医・城内カウンセリング協会）

※詳細については、今後県内会議において検討していきましょう。

課題 3

静岡県内の劇場運動の発展のために、「静岡県連絡会」としての活動を積極的に展開させていきましょう。

- <活動内容>
- 静岡県連絡会としての活動と静岡県情報の討議と検討
- ・せいしん地域のちから基金「赤ちゃんのためのポロンポロン事業」
 - ・文化庁アートキャラバン事業「オズの魔法使いwithオーケストラ」



2021年11月6日 県内交流会「永野むつみ講演会」

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会 規約

< 目 的 >

この会は、「静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会」と呼び、静岡県内の加盟する子ども劇場、おやこ劇場の連携と創造団体との交流を通して、地域に根ざした劇場運動の発展と子どもの文化の向上をめざします。

< 活 動 >

この会の目的を達成するために、次の活動を行います。

- 1 劇場運動の交流
- 2 子どもの文化に関する研究
- 3 例会にともなう作品と企画についての研究と調整
- 4 行政、他団体など対外的な活動
- 5 その他、会の目的に添った活動

< 組織、運営 >

- 1 この会は、静岡県内の任意の子ども劇場おやこ劇場で構成します。
- 2 全体会は、全劇場の代表で構成し年1回開催、会の報告と活動方針を決定します。また、各劇場の代表による静岡県内会議を定期的に行います。
- 3 運営委員会は、全体会で選出された運営委員長、運営委員、事務局長で構成し会の運営を行います。
- 4 この会に事務局を置きます。

住所 〒416-0951 富士市米之宮町3-1 (TEL 090-2925-2918)

メール : shizuokakenren.kodomo.oyako@gmail.com

< 財 政 >

- 1 経費は、各劇場で分担しあい分担金は別に定めます。
- 2 会計年度は4月1日から3月31日までとし年1回会計監査を行い全体会で承認を得ます

< 付 則 >

- 1 この申し合わせ事項は、1994年6月26日より施行します。
- 2 1999年6月15日、一部改正施行されました。
- 3 2001年6月12日、一部改正施行されました。
- 4 2006年7月7日、一部改正施行されました。
- 5 2007年7月7日、一部改正施行されました。

< 加盟団体 > (2022年6月22日現在)

劇場名	郵便番号	住 所	TEL・FAX・Eメール
伊東おやこ劇場	414-0032	伊東市音無町5-14 生涯学習センター	TEL 080-3632-8430 辻井方 FAX 0557-45-4013 辻井方
富士子ども劇場	416-0951	富士市米之宮町3-101 コワーキングスペース米之宮ジャンミーユA	TEL 090-7054-2638 fujikogeki44@gmail.com
清水おやこ劇場	424-0923	静岡市清水区港町2-1-1 静岡市清水市民活動センター内	TEL・FAX 054-353-0404 shimizuoyako@rx.tnc.ne.jp
静岡おやこ劇場	420-0838	静岡市葵区相生町8-2 望月ビル2F	TEL・FAX 054-245-7543 info@shizuokaoyako.org
焼津おやこ劇場	425-0071	焼津市小川2889 田畑方	TEL・FAX 054-623-7578 田畑方
藤枝おやこ劇場	426-0023	藤枝市谷稲葉1554 楽創倶楽部内	TEL 080-5290-4824 FAX なし
榛南おやこ劇場	421-0506	牧之原市大寄488-4横山方	TEL : 090-5104-2888 横山方 FAX : 0548-54-0510 横山方 info@hainanoyako.sakura.ne.jp

運営委員会

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会

運営委員長…水崎郁美
運営委員…中野みどり
運営委員…高橋尚美
運営委員…狩野路子
事務局長…岡 純子

県内会議（代表者会議）

伊東おやこ劇場…伊東市音無町5-14 生涯学習センター内

TEL: 080-3632-8430 辻井方 FAX: 0557-45-4013 辻井方
(運営委員長)レネ紗矢香 (事務局長)辻井好美

富士子ども劇場…富士市米之宮町3-101

TEL: 090-7054-2638 FAX: なし
(運営委員長)望月晴美

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会

…富士市米之宮町3-101
090-2925-2918

運営委員長 水崎郁美
事務局長 岡純子

清水おやこ劇場…静岡市清水区港町2-1-1

静岡市清水市民活動センター内
TEL: 054-353-0404 FAX: 054-353-0404
(運営委員長)佐藤尚代 (事務局長)中野みどり

静岡おやこ劇場…静岡市葵区相生町8-2 望月ビル2F

TEL: 054-245-7543 FAX: 054-245-7543
(運営委員長)近藤智美 (事務局長)狩野路子

焼津おやこ劇場…焼津市小川2889 田畑方

TEL: 054-623-7578 FAX: 054-623-7578
(運営委員長)近藤幸子 (事務局長)田畑博子

藤枝おやこ劇場…藤枝市谷稲葉1554 楽創倶楽部内

TEL: 080-5290-4824 FAX: なし
(運営委員長)大河原実佳 (事務局長)秋田みゆき

榛南おやこ劇場…牧之原市大寄488-4 横山方

TEL: 090-5104-2888 FAX: 0548-54-0510
(運営委員長)横山昭吾 (事務局長)横山奈緒美



2021年8月25日 第1回県内会議

収入の部

科目	2021期決算	2022期予算案	%	摘要
分担金	205,500	198,000	96	実績563名、予算550名
例会交流会参加費	0	0	-	例会交流会参加費
県内交流会参加費	26,800	20,000	75	永野むつみ講演会参加費等
パンフ会計	90,400	90,000	100	23パンフ、実務資料、委託料
ねずみ女房会計	1,492,000	0	-	文化庁「ねずみ女房」事業
寄付金	31,000	0	-	水崎さんより
ポロンポロン事業	0	200,000	-	ポロンポロン事業
オズの魔法使い事業	0	300,000	-	オズの魔法使い事業
当期収入合計	1,845,700	808,000	44	

支出の部

科目	2021期決算	2022期予算案	%	摘要
対外行動費	0	0	-	全国調整会議参加経費他
例会交流会経費	4,455	20,000	112	報告書印刷費
企画 運営 費	運営委員会費	16,160	99	5名×9回
	委員長活動費	36,000	100	@3,000×12
	運営行動費	29,206	103	会議交通費、資料費、会場費
県内交流会経費	60,999	60,000	98	永野むつみ講演会
パンフ会計	91,880	90,000	98	23パンフ、実務資料、委託料
ポロンポロン事業	0	200,000	-	ポロンポロン事業
オズの魔法使い事業	0	50,000	-	オズの魔法使い事業
ねずみ女房会計	1,321,264	0	-	文化庁「ねずみ女房」事業
通信費	17,036	17,000	100	TEL,メール便等
事務局活動費	120,000	120,000	100	@10,000×12月
事務所費・印刷事務費	36,000	36,000	100	@3,000×12月
全国フォーラム会費	3,000	3,000	100	2021年度会費
分担金	2,880	0	-	藤枝2度払い返金
当期支出合計	1,738,880	678,000	39	
当期収支差額	106,820	130,000	122	
前期繰越金	70,217	177,037	100	
次期繰越金	177,037	307,037	173	



静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会

申し合わせ事項

<目的>

この会は、「静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会」と呼び、静岡県内の加盟する子ども劇場おやこ劇場の連携と、創造団体との交流を通して、地域に根ざした劇場運動の発展と子どもの文化の向上をめざします。

<活動>

この会の目的を達成するために、次の活動を行います。

- 1 劇場運動の交流
- 2 子どもの文化に関する研究
- 3 例会にともなう作品と企画についての研究と調整
- 4 行政、他団体など対外的な活動
- 5 その他、会の目的に添った活動

<組織、運営>

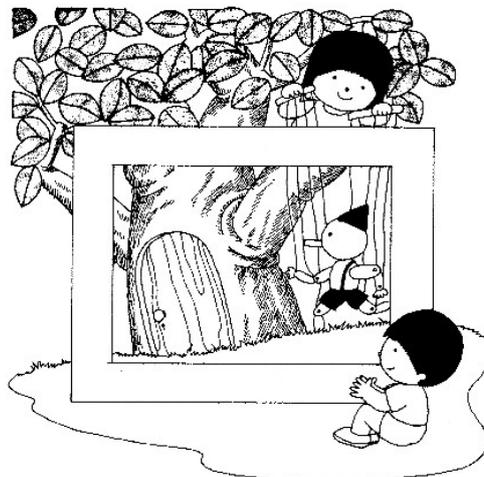
- 1 この会は、静岡県内の任意の子ども劇場おやこ劇場で構成します。
- 2 全体会は全劇場の代表で構成し年1回開催、会の報告と活動方針を話し合います。また、各劇場の代表による静岡県内会議を定期的に行います。
- 3 運営委員会は、全体会で選出された運営委員長、運営委員、事務局長で構成し、会の運営を行います。
- 4 この会に事務局を置きます。

<財政>

経費は、各劇場で分担しあい、分担金は別に定めます。

<付則>

- 1 この申し合わせ事項は、1994年6月26日より施行します。
- 2 1999年6月15日、一部改正施行されました。
- 3 2001年6月12日、一部改正施行されました。
- 4 2006年7月7日、一部改正施行されました。
- 5 2007年7月7日、一部改正施行されました。



例会鑑賞実施に関する確認事項

子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議 構成 <2022年5月現在>

子ども劇場企画・創造団体実行委員会

日本児童・青少年演劇劇団共同組合（児演協）

NPO法人日本青少年音楽芸能協会（青音協）

一般社団法人全国専門人形劇団協議会（全人協）

NPO法人子どもと文化全国フォーラム 舞台芸術企画委員会

子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議 申し合わせ

私たち「子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議」は、子どものための舞台公演を実現・促進するなど、子どもと舞台芸術の出会いの場を広げることを通して、子どもの文化の発展を目指します。

そのために次の活動を行います。

- (1) 作品情報の集積と発信に関する協議
- (2) 子ども劇場の企画・調整・実施が円滑に行われるための協議
- (3) 子どもと優れた舞台芸術のより良い出会いが広がるための話し合い
- (4) その他

2023年度企画・調整・実施に関する確認事項

2023年度の例会・舞台芸術上演が、企画から調整そして実施まで、全国の子ども劇場で円滑に取り組みれていくために、私たち「子どもの舞台芸術企画・調整・実施連絡会議」は次の事項について合意し、確認します。

- (1) 舞台芸術創造団体(以下「創造団体」とする)は企画対象として紹介された作品(提出期間)については、誠意を持って時期調整会議が終了するまでは日程を確保し、委員会参加の子ども劇場の実施希望を優先する。但し、事情により日程確保に支障が生じた場合は、9月30日までに「舞台芸術企画委員会」に通知をすることとする。
- (2) 企画窓口が集約した実施希望を元に11月12・13日に「時期調整会議」を開催し全国の子ども劇場の実施時期を確定する。なお、実施期間は2022年6月～2023年5月とする。但し、実施会場確保に支障が生じる場合は2023年6月以降の日程調整についても相談できるものとする。また、他団体との共同実施企画など、単独主催でない場合は、速やかにその情報を創造団体に伝えることとする。
- (3) 企画対象作品の実施が決定された場合は、円滑な実施を推進する。創造団体はその実施に責任を持ち、実施劇場の所在地、もしくは近隣地域で、子ども劇場以外の公演をする場合は、事前に、該当する子ども劇場に情報を伝え、問題が生じないよう話し合う。
- (4) 企画窓口を通して企画、調整、実施される上演については、創造団体は、公演実施分担金(上演料の2%)を各企画窓口に出す。(納入時期など細目は各企画窓口別に別途定める)
- (5) 問題が生じた場合、企画窓口連絡し、基本的には当事者間で解決していくが、困難な場合は、企画窓口と創造団体の加盟する協議組織(児演協・青音協・全人協)又は子ども劇場企画・創造団体実行委員会の間で協議して解決を図る。

2023年度実施についての実務確認事項

- (1) 企画作品については、企画窓口を通じて交渉する。
- (2) 上演日程が確定したあと、やむをえず日程やステージ数を変更する場合は、5ヶ月前までに企画窓口を通して相談する。3ヶ月以内の変更に伴う経費は当該団体が責任を負う。
- (3) 経費の支払い遅延、分割払いの可能性がある時は、2ヵ月前までに企画窓口を通して相談し、遅くとも1ヶ月前までには支払計画を明らかにする。
- (4) 交通費・運搬費・空き日経費をプール費とし、複数劇場によるコースの場合は全体の経費を当該劇場で合理的に分担し合う。企画窓口が分担区分を確認し、分担金額を通知する。
また原則として交通費・運搬費の計算起点は事務所所在地とする。
- (5) 諸経費
- ・ 食費…… 朝食 1,000円 昼食 1,000円 夕食 1,500円 小夜食 500円
(現物支給、宿食の場合を除く)
 - ・ 空き日、のり日宿泊…… 実費。但し、当該劇場の常宿の料金を基準とし、これを超える場合は相談する。
 - ・ 引雑…… 3,000円 (1泊朝食相当)
 - ・ 座談会 (事前・事後の取り組み) …… 実費 (交通費、食費、宿泊費) + 日当 (5,000円以上) とし、詳細は相談合意のうえ決定するものとする。
 - ・ 車両経費計算上限基準表
車両経費は上限額金額以内の実費を基本とするが、燃料費の高騰により実費が上限を超えた場合はその差額を請求することができる。
所有車の場合の上限額 (リース車両は所有車と見做す)

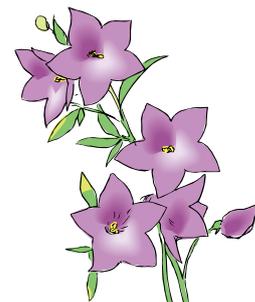
(表示金額は消費税別金額です)

車両クラス	k m 立て
軽自動車	20円
3t未満トラック及び普通車・ワゴン車・マイクロバス	30円
3t以上10t未満トラック及び中大型バス	40円
10t以上トラック	50円

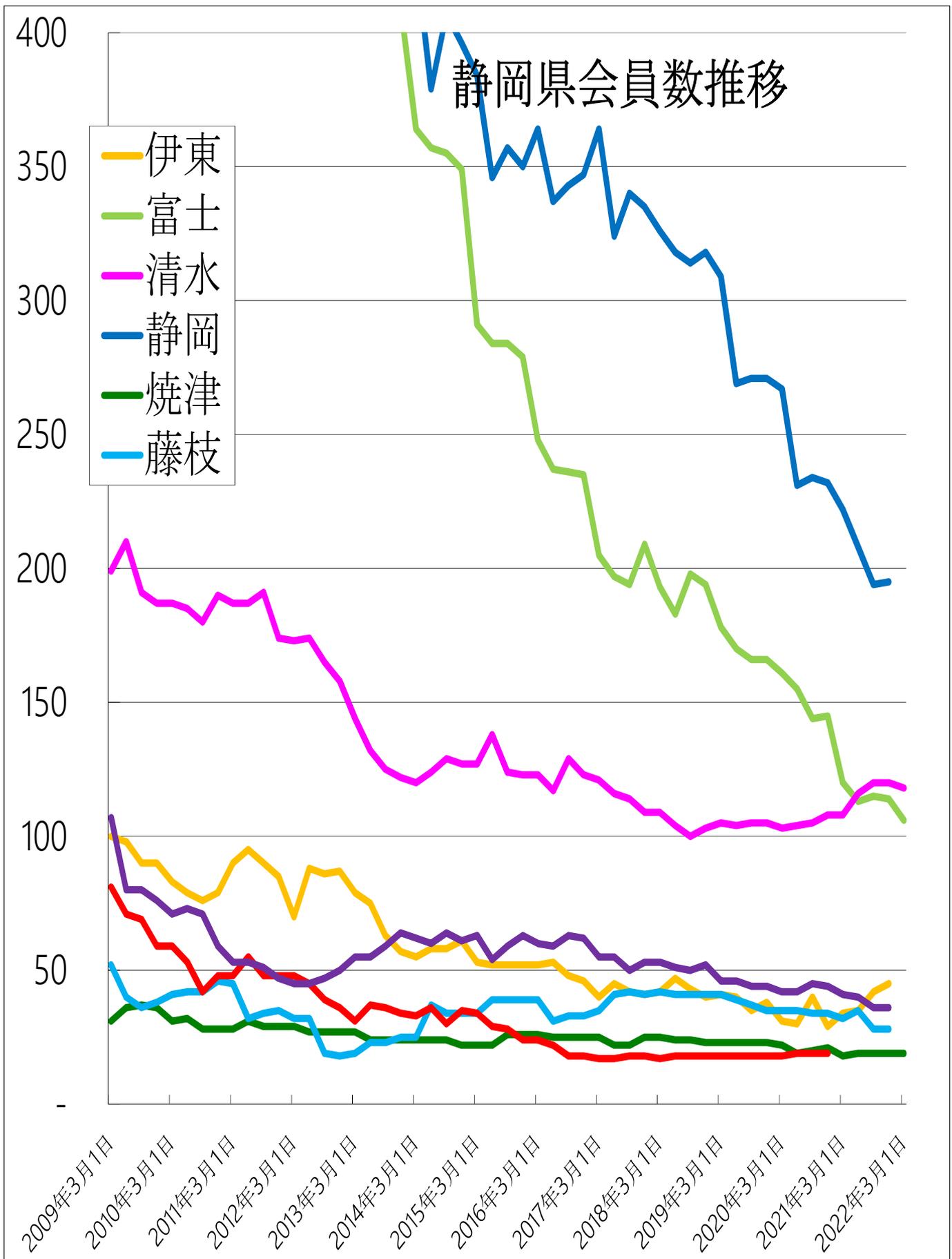
但し、レンタカー使用、業者外注の場合は金額を提示し、実費とする。

- ・ フェリー、高速・有料道路の料金は実費とする。

※この実務確認事項は、全国的に共通の事項のみを掲載しています。



<資料④静岡県連絡会 会員数の推移>



静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会 加盟団体一覧表

劇場名	郵便番号	住 所	TEL・FAX・Eメール
伊東おやこ劇場	414-0032	伊東市音無町5-14 生涯学習センター内	TEL 080-3632-8430 辻井方 FAX 0557-45-4013 辻井方
富士子ども劇場	416-0951	富士市米之宮町3-101 コワーキングスペース米之宮 シャンミーユ オフィスA	TEL 090-7054-2638 fujikogeki44@gmail.com
清水おやこ劇場	424-0923	静岡市清水区港町2-1-1 清水市民活動センター内	TEL・FAX 054-353-0404 shimizuoyako@rx.tnc.ne.jp
静岡おやこ劇場	420-0838	静岡市葵区相生町8-2 望月ビル2F	TEL・FAX 054-245-7543 info@shizuokaoyako.org
焼津おやこ劇場	425-0071	焼津市小川2889 田畑方	TEL・FAX 054-623-7578 田畑方
藤枝おやこ劇場	426-0088	藤枝市谷稲葉1554	TEL 080-5290-4824 FAX なし
榛南おやこ劇場	421-0506	牧之原市大寄488-4 横山方	TEL 090-5104-2888 横山方 FAX 0548-54-0510 横山方 info@hainanoyako.sakura.ne.jp

静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会

住所 〒416-0951 富士市米之宮町3-101

TEL 090-2925-2918

Eメール shizuokakenren.kodomo.oyako@gmail.com

